

## 図工 家庭学習課題(5月)

配布日 2020年5月 11日(5月29日までの課題)

18日、25日は新たな課題なし

学年	内容	進め方	教科書	ねらい	自宅に必要なもの
1	クレパスでたのしくえをかこう(1枚から3枚くらいかく)	11日～29日までに1枚から3枚程度描く。 思いついたものをたくさん描く。 1枚にたくさん描いても良いし、何枚かにそれぞれ 題材をひとつずつ描いてもよい。	かきたいものなあに P10～11	思いのままに描いたり塗ったり試しながら、クレヨ ン・パスで工夫してかく。	クレパス 用紙(大きさや質は任意)
2	クレパスでたのしかったことを絵にし よう(5月中旬に1枚)	11日～何を題材にするか考える(家 族で過ごしたことやお正月の事など でもよい。) 18日～下描き。 25日～ていねいに塗って仕上げる。	たのしかったよドキドキし たよ P18～19	毎日の生活の中で楽しかったこと や頑張ったことなどを絵で表す。	クレパス 用紙(大きさや質は任 意)
3	絵の具をつかってみよう(5月中旬に1枚)	11日～29日で1枚仕上げる。	絵のぐ+水+ふで=いいかんじ! (P8～9)	絵の具と水、筆で試しながら、自分の色をつくり、 水の量や筆のかすれや線の違いを楽しむ。	水彩絵の具 用紙(大きさや質は任意)
4	100年後の地球をかこう(5月中旬に1枚)	11日～29日で1枚仕上げる。	まぼろしの花 P16～17	楽しく夢のある世界を空想しながら想像を広げて 絵に表す。	描画材料(水彩絵の具、色鉛 筆、クレパス、マーカー、サイン ペン、、貼り絵の材料など自由。 組み合わせ可) 用紙(大きさや質は任意)
5	日本の伝統や文化にふれよう(5月中旬に1枚)	11日～29日で1枚仕上げる。 (絵などにする場合はTVやWEB、書籍などを参考に して模写をしてもよい。絵にせず、鑑賞する場合は 感じたことなどをメモ書きしておく)と授業が始まって からの資料になる。)	身近なものを見つめて 教科書2～4	我が国の親しみのある美術作品の造形的な良さ や美しさ、表現の意図や特徴などについて、感じ 取ったり、考えたり、し、自分の見方や感じ方を深 める。	自由な描画材料(絵で表す場 合) 用紙(大きさや質は任意) 鑑賞のみの場合はメモ用紙
6	世界のアートにふれよう (世界中の文化や伝統を感じる) (5月中旬に1枚)	11日～29日で1枚仕上げる。 (絵などにする場合はTVやWEB、書籍などを参考に して模写をしてから自分の作品にしてもよい。絵に せず、鑑賞する場合は感じたことなどをメモ書きし ておく)と授業が始まってからの資料になる。)	表現にこめた思い P31～32	世界的に有名な作品を通して、主体的に、作者 が作品に込めた思いを想像したり、考えたりす る。またそれらの鑑賞をきっかけにして自分の表 現活動を広めようとする。	自由な描画材料(絵で表す場 合) 用紙(大きさや質は任意) 鑑賞のみの場合はメモ用紙